

ほっと一息通信

こんにちは。子供のころ、家の横の小川（用水）で魚釣りをしていた上野邦雄です。竹の枝に短い水系に小さな針を3本ほど付けて、それにご飯粒



上から見ているとたくさんフナが群をなして泳いでいるのが見えたものです

あのころはジャコやフナがよくつれました。

を付けて水の中に入れてとすぐキュキュと引くので上げると、3本の針全部に掛かってきます。

これがたまらなく面白くてよく遊んだものです。海や

川などで本格的に釣りをすると、なかなか引かないので、あまり面白くないのですが、子供のときに川に針を入れるとすぐかかるこの待たない釣りの味を知っている私はゆったりと浮きを眺めている心境がどうもなじまない原因かも知れません。（笑）

あのころ、よく釣れたのがフナよりも小さくて熱帯魚まではいきませんがきれいなジャコ（この呼び方は私たちのところだけかも知れません）が一番釣れたし、すぐ引きます。



よく釣れたのはもっと明るく銀色の魚でした

私は「またジャコか」といって草むらに捨てていました。本当はフナが釣ればバ

ケツに入れておくのですが、ジャコが釣れても嬉しくなく、フナが連れれば喜んでいたので。

そのジャコのことですが、氷見の仏生寺川にいる国の天然記念物になっているイタセンバラではないかと思っていたのですが、写真を見るとちよつと違うような気がします。あんなにたくさんいた

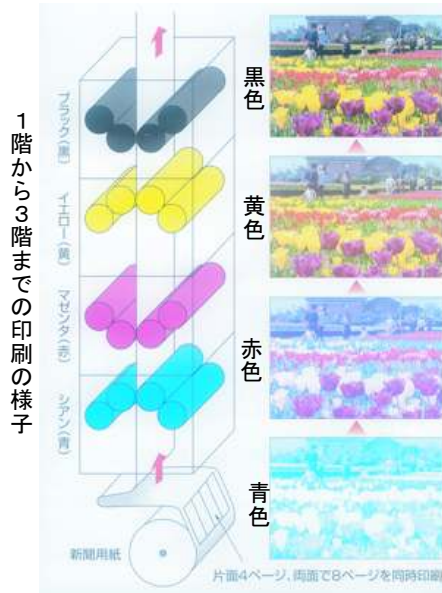
のですからおそらく違っていると思いますが……さて、7月と言えば海水浴シーズンですね。つい子供のころのように力いっぱい泳いでしまっ、けいれん等を起こさないように準備運動は十分にしてください。

越中座見学と黒部峡谷

6月21日昼から22日と集落の旅行会（壮年会のようなもので旅行のみの会）で北日本新聞社の越中座見学と黒部峡谷へ行ってきました。

私は越中座という名前でしたので、てっきり最近富山市街に出来た寄席の会場かと思っていましたが、なんと新聞社の印刷工場と新聞博物館でした。

しかし、中に入ったらまたまたびっくりしました。



1階から3階までの印刷の様子

印刷工場と書きましたが、そんなイメージはまったくなく、きれいで見学出来るようになってあって、印刷する輪転機が1階から3階まで垂直に延びていて1階のロール紙（トレットペーパー）を巨大にしたような紙（約1.2t）が

垂直に3階まで一直線に伸びていってその間に新聞片面4面、両面で8面同時に刷り上って折りたたんで最後は各新聞販売店への部数まで自動で縛って待機しているトラックに載せる迄ほとんど自動でした。そんな輪転機が6台と6台並んでいて、午前1時から3時までで印刷から積み込みまで完了するそうです。

越中座見学の写真が6月22日の北日本新聞朝刊に載っています

重いロール紙が1日44本使うそうです。
このロール紙の補給から紙の繋ぎまでもロボット
化していて大変驚きました。

それと博物館内に明治17年の中越新聞から現在の
北日本新聞迄約85万ページ収録してあるそうです。
備え付けのパソコンに自分で見たい日付を入れ



全館図です

ことも出来るそうです。

床は富山県の衛生写真になっていたり、富山市の
航空写真になっていて大変面白く勉強になりました。

一度は見学をおすすめしたい場所です。

入館は団体(15人以上)が基本と書いてありますが、
少人数でもあらかじめ申し込みをすればよい
と書いてあります。

この日の夜は宇奈月ニューオオタニホテルで止ま



樺平河川敷きの展望台より

ばその当時
の新聞が読
めるように
なっている
し、印刷し
て持ち帰る

りました。
私たちの旅行
会の本当の目
的は宴会を含
めお酒を飲む
のが一番の目
的なのです。
(笑)

朝昼晩、車の中全てアルコール飲料です(笑)

次の日に黒部峡谷へ行ってまいりました。たくさ
んの観光客がいました。

私たちは、朝から言って3時に宇奈月駅まで戻っ
てきたのですが、驚いたことに3時からトロッコ
にたくさんの観光客がぎっしり乗って出発してい
きました。

駅の前駐車場に観光バスが朝とは違ってびっし
りと並んでいて、日曜日からの観光の団体がおお
いことに少し納得したような驚きでした。

それと秋もよいのですが、新緑も体の中をきれい
な澄み切った空気で洗うような気持ちになります。

洗いすぎて帰りはトロッコに揺られてぐっすりです。
(笑)

初めての新築のお客様です。

今回ご紹介するのは、高岡市佐加野新町にお住ま
いの中村誠一郎様です。

中村様とは、私が独立して初めての新築のお客様で
す。もう20年前になります。私が懇意にさせてい
ただいている社長様のご紹介で中村様へたずねてい
きました。

その時、中村様は大手の住宅会社に図面と見積もり



本当にきれいなお宅です

も取って決め
られかかって
おられたので
すが、結果私
の図面と見積
もりでこちら
に決めていた
だきました。

中村様ご夫妻です

中村様は精密な金型のお仕事をしておられるだけ
あって繊細で責任感のある落ち着いた方です。

いくら関係のある社長様の紹介と言えども、私のよ
うな実績のない、小さなプレハブの事務所など見る
からにして断りたくなる要素ばかりでしたが、中村
様は「毎日毎日一生懸命にしてくれて本当に今も大
満足です。」と仰っていただきました。

奥様は近所の家のリフォームをしている営業マンさ
んがたずねて来た時、この家は20年前に建てたと
いったら、驚いて「そんなに経っているとは信じら
れん」と言ったそうです。

私も本当にいつもきれいにしておられて年月を計る
尺度が違うのかと思いました。

座敷に上がらせてもらいましたが、柱と壁の隙間が
ぜんぜんなくて私自身驚いています。

これだけ大事にして、大満足して頂き、私は中村様
に会い、家を見るたびに元気をもらい心の支えとし
ております。

中村様、奥様本当にありがとうございました。

これからも長くお付き合いをよろしく願いま
す。